



令和6年度
旭川市立啓明小学校
学校だより
第6号
令和6年11月1日発行



子どもたちの「主体性」を育むために

校長 清水 忠 明

10月のある朝、玄関横に置いてある朝顔の鉢の側で、1年生が「校長先生見て、たくさん取れたよ」と、袋の中に集めたアサガオの種を見せてくれました。「たくさん取れたね。どうしてたくさん取れたの?」と尋ねると、「たくさんお世話したからだよ」と自慢気に話してくれました。また、ある子どもは、「ここが茶色くなって割れてきたら種を取ってもいいんだよ」と、果皮の部分を指さしながら教えてくれました。「じゃあ、これは取ったらだめなのかな?」と、緑色の果皮を指さしながら尋ねると、「それ開いてみたら種ができていなかったよ」と教えてくれました。おそらく、緑色の果皮の中身がどうなっているのか興味をもって開いてみたのでしょう。



きれいな花が咲きますように!

大きくなったね!!

きれいにさいたよ!

種が取れるよ!

つるでリースをつくったよ

学校では、様々な教育活動をとおして、自ら考え判断したり、責任をもって行動をする態度を養ったりするなど、子どもたちの「主体性」(=主体的な学び)を大切にしています。近い将来、多くの分野で人工知能が人間の代わりを務めるとされています。しかし、人工知能は万能ではなく「目的を設定すること」や「その場の状況を臨機応変に判断すること」、「人の気持ちを汲み取ること」など、苦手なこともあります。逆に言うと、目的を自ら考え出し、友だちと協働しながら主体的に物事に取り組むことは人間の「強み」になり、これからの時代を生き抜く子どもたちにとって必要な力になっていきます。

生活科でアサガオのお世話をしてきた1年生は、きれいな花を咲かせることを目的にアサガオの成長を見守ったり、毎日水をあげたりするなど、自ら考えてお世話が続けてきました。中には、お世話をする時間を確保するために朝の準備が早くなった子どもたちもいるそうです。しかし、時には水をあげるのを忘れたり、暑い時に水が少なすぎて、葉がしぼんでしまったりするなど、失敗することも経験してきたそうです。このように失敗を経験した子どもの中には、欠席した友だちの鉢に水をあげるなど、自分の経験を活かして行動する子どもたちもいたようです。子どもたちにとって、自分で考えて取り組んだことや失敗した経験は、何にも代え難い経験となりました。

先週で学習発表会が終わり、2学期後半は、自分の目標に向かってじっくり取り組める期間です。自分でやると決めたことや、やりたいと興味をもったことは、失敗を恐れずチャレンジしてほしいと願っています。そのことが子どもたちの主体性を育む第一歩になっていきます。学期末には、子どもたちにアサガオの花のような素敵な笑顔がたくさん咲くことを楽しみにしています。

学習発表会の様子から

10月18日（金）から25日（金）まで学習発表会が行われました。どの学年も日々の学習の成果を楽しく、元気に発表することができました。ご来校いただきました皆様には、心温まる拍手等をいただきましたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。



1年生「けいめい おむすび
ころころりん」



2年生「ミリーのすてきな
ぼうし」



3年生「できっこないを
やらなくちゃ」



4年生「笑顔いっぱい
キラキラダイヤモンド」



5年生「絆～成長の軌跡～」



6年生「Welcome to KTV」

「後期スタートの式」で気持ちを新たに

10月1日（火）に前期を振り返り、後期に向けて意欲を高めることを目的とした「後期スタートの式」を行いました。校長先生から、「あたりまえ」のことを毎日取り組むことの大切さについて話を聞いた後、各学年の代表児童が後期に頑張りたいことなどについて堂々と発表し、全校児童から大きな拍手を受けていました。後期も啓明っ子は、それぞれの目標の達成に向けて頑張ります！



学校評価（保護者版）への協力をお願い

本校の教育活動の改善を図るため、例年保護者の皆様による学校評価を実施させていただいております。7月には、中間評価に150名を超える多数の保護者の皆様のご協力をいただき、ありがとうございました。

さて、今年度の教育活動を振り返り、次年度に生かすため11月18日（月）から29日（金）までの期間で、Googleフォームでのアンケートで2回目の回答をお願いしたいと考えております。後日、マチコミメールで改めてお知らせいたしますので、ご協力をお願いいたします。

【 11月の主な行事予定 】

1日（金） 教育相談⑤
5日（火） 教育相談⑥
6日（水） 教育相談⑦

7日（木） 教育相談⑧
13日（水） 委員会
25日（月） スクールカウンセラー来校日

